

かみほんごうちいきしげんほぜんかい

上本郷地域資源保全会（上田市）

・組織の活動面積	A = 16.5	ha
・組織の構成員数	約 65	人

組織形態	農地維持 <input checked="" type="checkbox"/> 資源向上(共同) <input type="checkbox"/> 資源向上(長寿命化) <input type="checkbox"/>
取組開始年度	平成26年～

構成員	農業従事者、上本郷農家組合
-----	---------------

組織の概要

上田の米所、塩田平の中央に位置する上本郷地域は、年間降水量が900mm未満と少なく、水の確保で古来より多くの先達が苦労を重ねてきました。現在は、沢山水系の産川から取水、甲田池（貯水量96,000m³）や上窪池（同25,000m³）を経て、約35haの水田に水を供給しています。しかし、農業従事者の減少や高齢化により、こうした水利施設の維持管理が課題となっています。

一方、歴史的に形成された農業用水施設や農用地を、景観や防災の観点から地域資源として再評価する動きがあり、また、農法なども環境配慮や調和を求める声も大きくなっています。こうした変化に対応すべく、当会では近隣地域と共に地域資源の保全管理方法の確立に取り組んでいます。

地域が支える上本郷の農村環境の保全と継承



▲ 水路の泥上げ



▲ ため池の土手焼き

◀ 甲田池での
雨乞い



▲ ため池土手の草刈り



▲ 稲を生育する泥を御神体として祀る泥宮と上窪池